A&Mのやわらかい音作りの ハスキーボイスに浸ってみる

VOCALIST BOX
Hideaki Tokunaga

発売・販売：ユニバーサル ミュージック株式会社
制作：ユニバーサルシグマ

シリーズ累計
300万枚突破記念
限定版

CD3枚組 4,980円
UMCK-9207/9

かつて、歌謡曲のジャンルに属したバラード調の曲を、徳永英明がハスキーな歌声でカバーしたアルバム3枚組。ハスキーな歌声は、本人の才能以上にそれ自体で商品価値があるともいわれている。特に哀愁を帯びた懐かしい曲をハスキーボイスで歌い上げる企画は大変珍しい。3枚共に、女性ボーカルの新旧ヒット曲を取り揃えた、心に深く根ざす曲ばかりだ。聞き疲れのない甘くハスキーな歌声は、女性向けの寂しい歌詞を、前向きで明るく爽やかな感じに仕上げている。昔を懐かしむ気持ちと、新たな魅力が同居する微妙なアルバム・セットといえよう。

1枚目は、徳永英明自身の強い自己流とも取れる歌声が、前面に押し出され、これぞバラードと言うべきなのだろうか。こだわりと、けだるさにも似たコントラストの中で、ややもすると荒削りとも思われかねない、きわどい作品に仕上げられ、うかうかしていると哀愁漂う中、自滅的な世界に引き込まれそうになる。その臨場感こそが、この第一弾の最大の魅力とも言えそうだ。収録されている曲の中でも「異邦人」は、二胡が主伴奏を奏でて、原曲の女性ボーカルの線の細い印象を凌駕し、異色を放つ独自の作品に仕上がっている。このアレンジによって、彼の才能の非凡さが伺え、たるみがちな、このアルバム全体を引き締めている。

01) 時代、02) ハナミズキ、03) 駅、04) 異邦人、05) シルエット・ロマンス、06) LOVE LOVE LOVE、07) 秋桜、08) 涙そうそう、09) オリビアを聴きながら、10) ダンスはうまく踊れない、11) 会いたい、12)翼をください、13) 卒業写真

2枚目は、俄然、1つ1つ精密で端正に歌い上げられて、優等生的な雰囲気に変わった。オリジナルでは聴き取りにくかった、細部の音程まで鮮明に歌い込まれ、ビブラートも大変美しい。バックのサウンドも多彩で艶やかになったが、でしゃばることなく、あくまで控えめで伴奏の領域を越えることはない。前のアルバム対して、ファンを強く意識した仕上がりで完成度は高いが、いまだ模索中といえそうな部分も残っている。彼らしさともいえる「けだるさ」が薄れてすっきり聴こえて綺麗。

01) 雪の華、02) いい日旅立ち、03) あの日にかえりたい、04) 未来予想図Ⅱ、05) かもめはかもめ、06) セカンドラブ、07) シングル・アゲイン、08) あなた、09) 恋人よ、10) なごり雪、11) M、12)瞳はダイアモンド、13) for you ・・・

3枚目は、彼自身が円熟味を増し洗練されて、声が前に出る録音になった。エコーが強めにかかったせいか、わずかに声が丸く感じられる。アレンジも巧妙になり、艶やかさにダイナミックさが加わった。また、バックのサウンドの構成楽器も増えて重低音が付加され、音の厚みが増している。アルバム全体に自信が満ち溢れていて、これが本来の「徳永英明 VOCALIST」の世界と言え、魅力満載。軽快に気持ちよく聴け、快心の作といえよう。最後の「喝采」は、オリジナルよりリアリティーに優れ、極めた説得力がある。

01) 恋におちて、02) PRIDE、03) 桃色吐息、04) わかれうた、05) やさしいキスをして、06) Time goes by、07) たそがれマイ・ラブ、08) 元気を出して、09) ENDLESS STORY、10) まちぶせ、11) 月のしずく、12)迷い道、13) CAN YOU CELEBRATE?、14) 喝采＜Bounus track＞